

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「注意」として表記してあります。



注意

回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害のみの発生するおそれがある場合を示します。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

●お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。



▲ 気をつけていただく内容です。



○ してはいけない内容です。



● 実行しなければならない内容です。

■施工上のご注意



注意



U字穴ロックアウトを加工する際は、パッキンを切るためIP性能が保てなくなります。



10m/s 以上の強風時に施工作業をしないでください。強風により扉が脱落するおそれがあります。



本製品の取付けは、扉を外してから作業をしてください。扉を取外すことができない場合は、扉を開角度 90° で持上げないでください。扉が脱落し、本製品の落下、けがの原因になります。

十分な強度のある壁面に確実に固定してください。強度が十分でない場合、本製品の落下やけがのおそれがあります。

平坦でない壁面への取付けの際は、取付板や平座金などのスペーサで隙間を調整してください。本製品が変形し扉の開閉の不具合やIP性能が保てなくなるおそれがあります。

搭載可能質量を超過しないでください。落下・破損・変形の原因になります。基板の搭載可能質量は、基板単位面積当たり 60kg/m²、扉の搭載可能質量は 2.0kg です。

穴加工およびロックアウト加工をする際は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去してください。配線の損傷、けがの原因になります。

穴加工および配線穴、水抜き穴ロックアウトを加工する際は、シール処理を施してください。IP性能が保てなくなるおそれがあります。

水抜きキャップは本製品下面に取付けてください。下面以外の取付けは、IP性能が保てなくなるおそれがあります。

塵埃が内部にないことを確認してから水抜きキャップを取付けてください。十分に水が抜けなくなるおそれがあります。

水抜きキャップカバーの取付けに際して、適正締付トルク値を守り正しく締付けてください。締付けが不十分な場合、落下・破損の原因になります。また、締付け過ぎの場合は、水抜きキャップが破損し雨水が浸入するおそれがあります。
適正締付トルク値：0.8～1.0N・m

■使用上のご注意



注意



扉を勢よく開けないでください。扉が破損し、脱落の原因になります。



扉は確実に閉めて使用してください。扉が開いている場合、雨水などの浸入により内部機器の故障のおそれや、風などによる扉の破損、脱落の原因になります。有機溶剤、切削油、薬品などのかかる場所、または雰囲気中での使用の際は下表を参考にしてください。

薬品など	性能	薬品など	性能	薬品など	性能
弱酸	○	アルコール	×	シンナー	×
強酸	×	ベンジン	×	四塩化炭素	×
弱アルカリ	○	ガソリン	×	切削油	○
強アルカリ	○	灯油	○	有機溶剤	×

○：実用に耐える

×：使用に適さない

(ヒビが発生するおそれがあります)

薬品、油の種類や設置場所の環境条件により差が生じる場合があります。

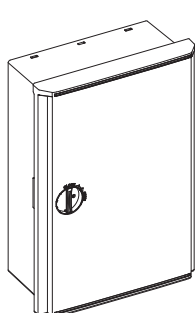
使用の際は必ず使用目的に沿った実用試験にて性能を確認してから使用してください。

水抜きキャップ取付部周辺に機器などを設置しないでください。扉を開ける際に、水抜きキャップ内に残っている水が本製品内部に吸込まれ機器の故障、感電の原因になります。

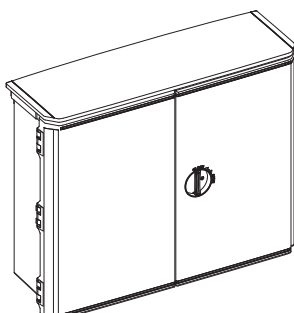
■仕様

標準使用状態：-25～40℃（24時間を通じて測定した平均値は35℃以下）

P-Aシリーズ：屋内、屋外兼用IP43。OP-Aシリーズ：屋外用IP44。

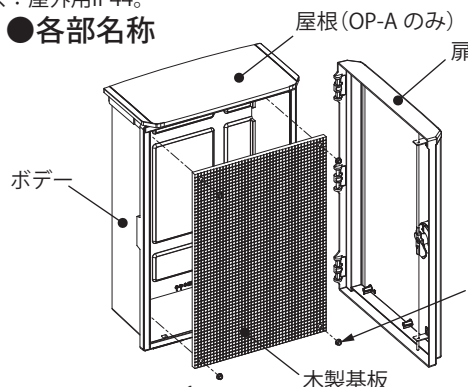


P25-57BA



OP25-86BA

●各部名称



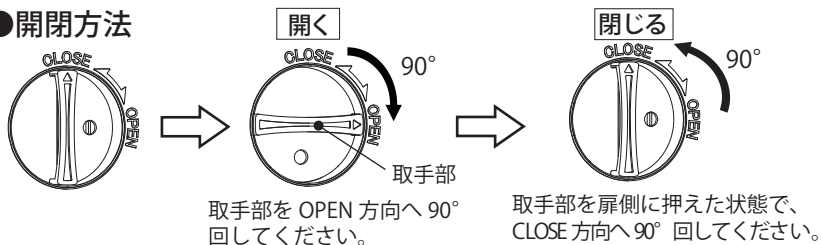
●付属品

部品名	数量
キー	1コ
水抜きキャップ	1コ
取扱説明書（本紙）	1部

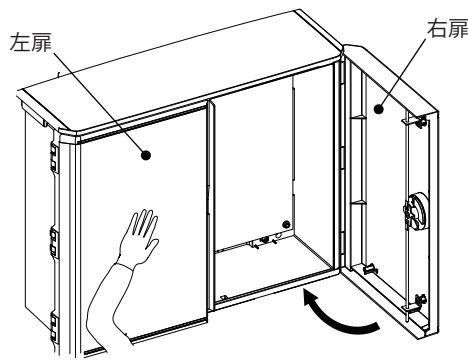
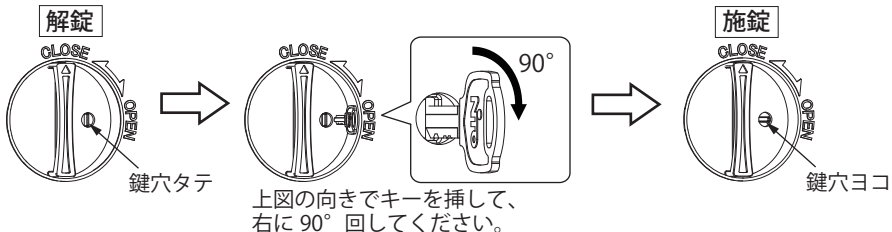
※ボデー、屋根、扉はABS樹脂製、水抜きキャップはAES樹脂製です。

■扉について

●開閉方法



●施錠方法



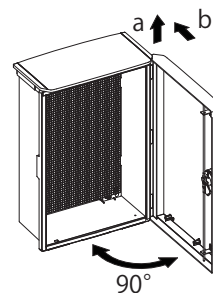
(ご注意)

(O)P25-86BA は左扉をしっかり押えた状態で右扉を閉じてください。ドアが開りきれていない場合、雨水の浸入や風などによる扉の破損、脱落の原因になります。

■施工方法

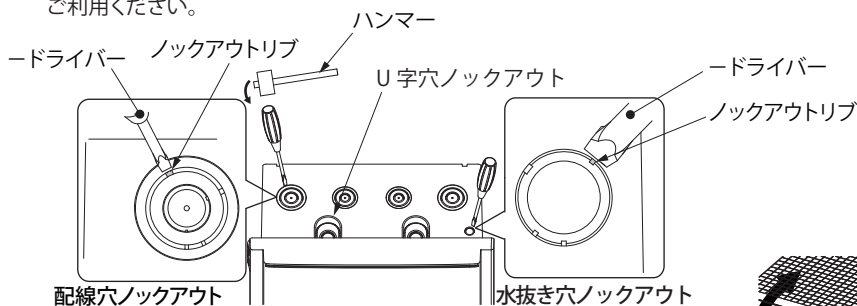
●扉の取外方法

扉を 90° の位置で a 方向に持ち上げ、b 方向へ外してください。施工時などでボックスを寝かせて扉を開閉する場合は、扉が 90° の位置で上側 (a 方向) にずれると、扉の自重で扉が外れる可能性があるため、扉が上側にずれないように開閉してください。



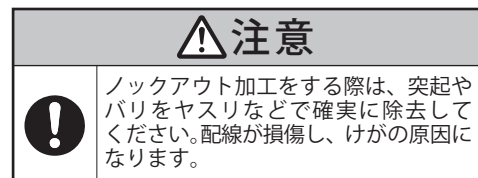
●ノックアウトの加工方法

ボデー底面のノックアウトを下記の方法で取除いてください。配線保護用にグロメット BP14-G (オプションパーツ) をご利用ください。



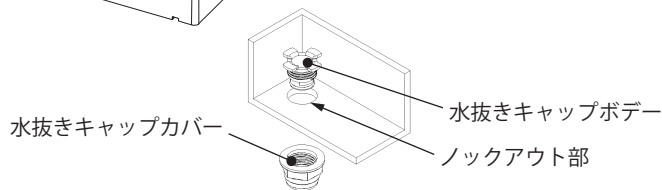
ボデー底面

ボデー側面、背面に最も近いノックアウトリブへドライバーをあて、ハンマーで叩いてください。



U字穴ノックアウト

U字穴ノックアウト除去時はノックアウト幅に合わせてパッキンを切ってください。その後、ベンチ、プライヤーなどで取除いてください。



●水抜きキャップの取付方法

1. ボデー底面の水抜き穴ノックアウトを取除いてください。
2. ボックスの内側より「水抜きキャップボデー」を差込み、外側から「水抜きキャップカバー」を締付けてください。

●ボックスの取付方法

ボデーの取付穴 (8カ所) を $\phi 7 \sim 7.5$ のドリルで穴加工し、直接壁面に取付けてください。(図 1、2)

ボデー取付穴ピッチは <表 1> を参照してください。

施工に合わせて防水処理をしてください。

【仮設用金具】

仮設用金具 PKM (オプションパーツ) をボデーに取付けた後、壁面に取付けてください。

【ボール、円柱への取付】

プラボックス用コン柱金具 PCM (オプションパーツ) をご利用ください。

<表 1>

品名記号	W(mm)	H(mm)
(O)P25-57BA	400	645
(O)P25-86BA	650	543

仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。また、ご不明な点がございましたら弊社のお客様相談室にお問合わせください。この説明書の内容は2015年8月現在のものです。

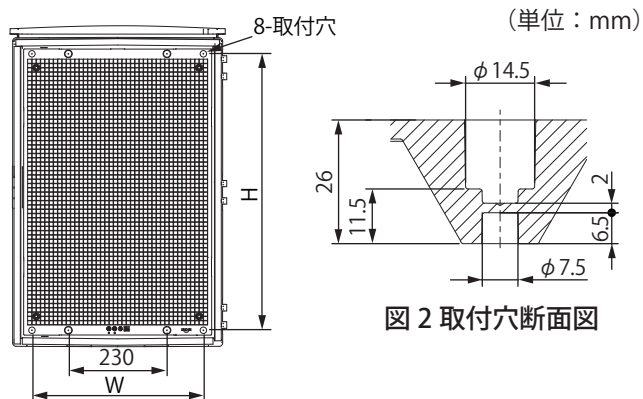


図 2 取付穴断面図

※4点止めで固定の際は、4隅の取付穴を使用してください。

図 1 ボデー図

B833275922
P25-57A10